

令和7年度事業報告書

1 障害者の雇用の促進及び職場定着の推進に関する調査研究、広報、セミナー並びに見学会（公1）

(1) 研究会の開催

① 異業種研究会

障害者雇用に関し、異業種間の情報交換やノウハウの研究を行った。

令和7年9月11日(木) 宮城県（仙台市）

見学会 (株)チャレンジドジャパン 仙台センター
(株)加藤福祉サービス

令和8年3月12日(木) 宮崎県（延岡市）

見学会 (株)旭化成アビリティ

② 全国レベルの研究部会等

特例子会社部会を開催するとともに、政策委員会及び全障協在り方委員会において、国に対する障害者雇用施策要望、全障協の今後の在り方等について検討を進めた。

(2) 調査の実施

- ・ 政策委員会の活動の一環として、全正会員を対象に、「障害者雇用施策要望事項アンケート」（令和7年8月25日付け会長・政策委員会委員長 連名回答依頼文）を実施した。実施結果は、常務理事会（令和7年11月17日）に報告するとともに、当該結果を踏まえた障害者雇用施策要望の見直し案を理事会（令和8年3月24日）に提出した。
- ・ 全障協ホームページの会員事業所一覧について掲載率が全会員事業所の55%に止まっていたことから、「全障協ホームページ「会員事業所一覧」掲載希望調査」を実施した。（令和7年9月19日付け回答依頼）

(3) 定期広報誌「エスペランス」の発行

障害者の雇用に関する情報提供や啓発を目的とした広報誌「エスペランス」を2025年夏号（No.79）及び2026年新春号（No.80）の2回にわたり、ホームページ掲載、冊子製作により発行した。

(4) ホームページ等による情報の提供

通常総会の模様や障害者雇用に関する最近の動向、国の各種支援措置等をホームページに掲載することにより、全障協のPRや会員事業所及び一般企業に対する情報提供を行った。また、助成金の紹介など、電子メールで各会員に情報提供を行った。

(5) ブロック障害者雇用セミナーの開催

全障協会員事業所が核となって、障害者雇用の経験やノウハウ等を地域に普及することにより、地域全体における障害者雇用を推進することを目的として、行政、関係機関等の協力を得て、障害者雇用好事例事業所の見学会、講演会、経験交流会等を全国7ブロックで年間計12回開催した(うち2回は2ブロック合同開催)。

○ 北海道ブロック

上期：令和7年10月3日(金)16:30～17:30〔集合形式：北海道札幌市〕
経験交流会

下期：令和8年3月18日(水)16:30～17:30〔集合形式：北海道札幌市〕
本部報告、経験交流会

○ 東北ブロック

上期：令和7年8月25日(月)14:00～18:00〔集合形式：兵庫県尼崎市〕
(東北・近畿ブロック合同会議)

本部報告、兵庫県支部及び東北ブロックの取組み状況報告、意見交換
下期：令和8年2月26日(木)13:30～16:00〔集合形式：宮城県仙台市〕
本部報告、経験交流会

○ 関東甲信越ブロック

上期：令和8年1月14日(水)13:30～16:30〔オンライン形式〕

講演：障害者雇用の現状、経営・雇用管理及び今後の方向性

講師：エプソンミズベ(株) 管理部課長 早川 崇志 氏

(株)きものブレイン 専務取締役 松田 章奈 氏

経験交流会

下期：令和8年3月5日(木)13:30～15:30〔オンライン形式〕

講演：「人手不足下における障害者の戦力化」

講師：リクルートワークス研究所 奥本 英宏 氏

本部報告、東京相談コーナー活動報告

○ 中部ブロック

上期：令和7年9月24日(水)10:30～12:00〔オンライン形式〕

本部報告、経験交流会

下期：令和8年3月17日(火) 10:30～12:00〔オンライン形式〕

本部報告、経験交流会

○ 近畿ブロック

上期：令和7年8月25日(月) 14:00～18:00〔集合形式：兵庫県尼崎市〕

(東北・近畿ブロック合同会議)

本部報告、兵庫県支部及び東北ブロックの取組み状況報告、グループディスカッション

下期：令和7年12月10日(水)14:00～17:30〔集合形式：大阪市〕

本部報告、大阪府支部の取組み報告、就労定着支援システム SPIS 等の紹介、グループディスカッション

○ 中国・四国ブロック

上期：令和7年9月25日(木)13:00～17:00〔集合形式：香川県観音寺市〕

見学会：大黒友愛紙工(株)

本部報告、経験交流会

下期：令和7年11月20日(木)13:30～17:00〔集合形式：大分県別府市〕

(中国・四国、九州・沖縄ブロック合同会議)

見学会：オムロン太陽(株)、太陽ミュージアム

本部報告、経験交流会

○ 九州・沖縄ブロック

上期：令和7年7月23日(水)13:30～17:15〔集合形式：福岡県北九州市〕

見学会：化成フロンティアサービス(株)、(株)安川電機みらい館

本部報告、経験交流会

下期：令和7年11月20日(木)13:30～17:00〔集合形式：大分県別府市〕
(中国・四国、九州・沖縄ブロック合同会議)

見学会：オムロン太陽(株)、太陽ミュージアム

本部報告、熱中症対策義務化への対応、経験交流会

(6) 都府県障害者雇用セミナーの開催

全障協会員事業所が核となって、各都府県における障害者雇用を推進するため、見学会、講演会、経験交流会、会社説明会等を開催した。

(7) 障害者雇用促進展示会（障害者ワークフェア 2025）

障害者の雇用の現場や雇用改善の理解に役立つ写真、図表、製品、機械等の展示、実演を行った。

また、全障協のブースを設け、協会の周知 PR、障害者雇用に関する相談も行った。

ア 開催日 令和7年10月18日(土)9:00～17:00

イ 会場 愛知県国際展示場（愛知県常滑市）

ウ 出展会員事業所 46事業所

2 障害者の雇用の促進及び職場定着の推進に関する相談、援助（公2）

全国7ブロックに専門相談窓口を設置し、障害者に対する合理的配慮等についての経験が少なく、特に取組の遅れが見られる中小企業事業主等に対して、合理的配慮等のノウハウの普及・相談支援を行うとともに、下記②のとおり、講習会や先進的な取組に関する事例報告会等を内容とするセミナーを実施した。

① 相談コーナーの設置

相談コーナーは、札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島及び福岡の7か所に設置。各2名（東京については3名）の専門相談員を配置。令和7年度年間合計相談支援件数 1,897 件（目標 1,800 件）

② 講習会等の実施

○ 北海道ブロック（令和8年2月6日(金)13:30～16:30 オンライン形式）

講演：「ジョブコーチの現状と今後への期待」

講師：北海道医療大学 教授 橋本 菊次郎 氏

講演：「ジョブコーチから見た就労支援」

講師：札幌円山整形外科病院 事務課長 佐藤 清志 氏

講師：就労移行支援事業所コノイロ サービス 管理責任者

明井 和美 氏

トークセッション・経験交流

コーディネーター：(株)ほくでんアソシエ 代表取締役社長

茂森 実 氏

○ 東北ブロック（令和7年8月4日(月)13:30～15:40 オンライン形式）

事例検討：「合理的配慮の提供に関する疑問や課題についての検討」

事例報告者：全障協仙台相談コーナー 障害者雇用相談員

西田 いづみ 氏

助言者：滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科 教授

岡 耕平 氏

講演：「合理的配慮の提供に際し押さえておくべきポイントや留意点」

講師：滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科 教授

岡 耕平 氏

進行：全障協仙台相談コーナー 障害者雇用相談員 相澤 欽一 氏

○ 関東甲信越ブロック(令和7年12月5日(金)13:15～15:50 オンライン形式)

基調講演：「障がい者雇用がもたらす企業経営の改善効果」

講師：横浜市立大学 名誉教授 影山 摩子弥 氏

事例報告：「キャリアプラスプログラムにおける特例子会社の役割とは～ド
コモグループがめざす障がい者雇用のゴール達成に向けて～」

報告者：(株)ドコモ・プラスハーティ事業運営部グループ支援部門

担当部長 岡本 孝伸 氏

インタラクティブ・ダイアログ

総合司会：(株)ダイバビリティ総合研究所 代表取締役所長

田沼 泰輔 氏

- 関東甲信越ブロック（令和7年9月30日(火)14:00～16:10 集合形式）
 講演：「障害者の採用・定着への心構えと工夫～職場見学と経験交流による実践セミナー～」
 講師：ポラスシェアード(株) 取締役 湯村 元昭 氏
 (同上) 鈴木 英生 氏
 職場見学：ポラスシェアード(株)（埼玉県越谷市）
 経験交流会
- 関東甲信越ブロック（令和8年2月10日(火)14:00～16:10 集合形式）
 講演：「わが社における障がい者雇用の取り組み」
 講師：アシザワ・ファインテック(株)人事総務グループグループ長 宮下 絢 氏
 職場見学：アシザワ・ファインテック(株)（千葉県習志野市）
 経験交流会
- 中部ブロック（令和7年9月26日(金)13:15～16:10 オンライン形式）
 講演1：「日本の障がい者雇用の現状を踏まえた企業における課題と今後の取り組み」
 講師：元ハートフルネット中部 代表幹事 有村 秀一 氏
 支社長代理 恒川 礼子 氏
 門田 友里 氏
 講演2：「令和8年度法定雇用率引上げに向けた行政の支援について」
 講師：愛知労働局職業安定部職業対策課 地方障害者雇用担当官 板倉 一生 氏
 グループディスカッション・全体質疑
- 近畿ブロック（令和7年10月16日(木)13:30～16:30 オンライン形式）
 基調講演：「障害者の職場定着に向けた提言～ジョブコーチ支援やリワーク支援等を通して～」
 講師：大阪障害者職業センター 次長 河合 智美 氏
 事例報告：「職場環境の整備の大切さ」
 報告者：OSP ハートフル(株) 代表取締役社長 那須 元樹 氏
 グループ別経験交流会

○ 中国・四国ブロック (令和8年1月16日(金)13:15～16:00 オンライン形式)

講演：「精神・発達障害者の雇用と定着」

講師：(有)わくわく 代表取締役

西上 忠臣 氏

グループディスカッション・全体質疑

コーディネーター：日本相談支援従事者連絡協議会 会長

全国介護事業者連盟 障害福祉事業部会

広島県支部 支部長

広島県障害者相談支援事業連絡協議会 会長

森木 聡人 氏

○ 九州・沖縄ブロック (令和7年11月6日(木)13:30～16:20 オンライン形式)

講演1：「働き続けられる体制作りと職場の工夫」

講師：(株)NTT 西日本ルセント 代表取締役社長

加藤 恒明 氏

講演2：「発達障害の特性と職場の対応」

講師：福岡市社会福祉事業団福岡市立障がい者就労支援センター

所長 堂園 文 氏

3 障害者優先調達推進法の対象となる特例子会社等に関する情報の提供（公3）

障害者優先調達推進法に基づき、国や地方公共団体等が特例子会社や重度障害者多数雇用事業所から物品やサービスを優先的に調達することを促進するため、全障協ホームページ掲載のこれら事業所に関するデータベースを通じて広く情報提供を行った。

また、上記データベースに掲載されていない事業所も含め、対象となる全障協の会員事業所については、全障協ホームページの会員事業所一覧を通じて情報提供を行った。

4 全障協の組織と財政基盤の強化（法人会計）

(1) 正会員及び賛助会員拡大の取組み

各ブロック及び都府県支部等の協力を得て、中小企業や特例子会社等への働きかけや全障協のホームページ、協会周知用リーフレットの配布等を通じて、新規会員の確保に努めた。

(2) 都府県支部の結成促進

都府県支部に対する活動助成金の支給等を通じ、その設置促進と活動の活発化を図った。

(3) 寄付の募金活動の展開

会員の活動や全障協のホームページ等を通じて、公益社団法人としての全障協の趣旨・目的を積極的に説明し、募金活動を展開した。

(4) 「ハートフルマーク」の普及

全障協のシンボルマークである「ハートフルマーク」を会員事業所が積極的に活用することにより、障害者に理解のある方々や一般市民に訴えて、障害者雇用に対する社会の理解の向上を図るとともに、その製品、商品の販売や官公需の発注を促進した。